

横浜市立大学附属病院地域連携研修会
YCU 横浜早期膵癌診断プロジェクト 第2回勉強会
最新の膵癌診断・進捗状況も含めて

当院では2023年1月より手術可能な大きさ10mm以下の小さな膵癌の診断のため、かかりつけ医の先生方より早期に患者さんをご紹介いただき精査を行う取り組みを行っております。今回はプロジェクトの内容と進捗状況を含めてご説明いたします。

日時 令和5年6月29日(木) 18:30~19:15

開催形式 ZOOMウェビナー

演者 公立大学法人横浜市立大学 肝胆膵消化器病学
附属病院内視鏡センター
助教 長谷川 翔(専門 膵臓癌・膵炎)

<取得単位>

日本医師会生涯教育単位:0.5単位

(CC: 12地域医療0.5単位)

<申込方法>

下記にアクセスしてお申し込みください。

https://zoom.us/webinar/register/WN_e0G_u6PS0qp1MF6sxxvodw



(問い合わせ先)

横浜市立大学附属病院 地域連携課地域連携担当

045-787-2887(直通)

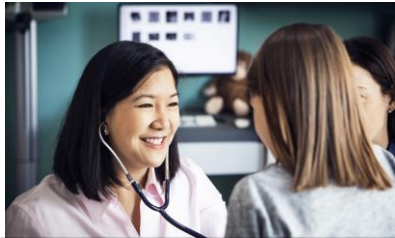
YCU 横浜早期膵癌 診断プロジェクト2023 ver1



今、市大病院が立ち上がる！

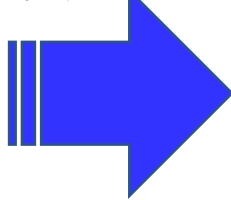
目的：手術できる大きさ10mm以下の小さな膵癌を診断します

“地域連携(かかりつけ医)を通じ、精密検査を市大で行い、必要なフォローまで行います”



かかりつけ医 A

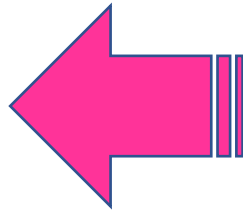
紹介



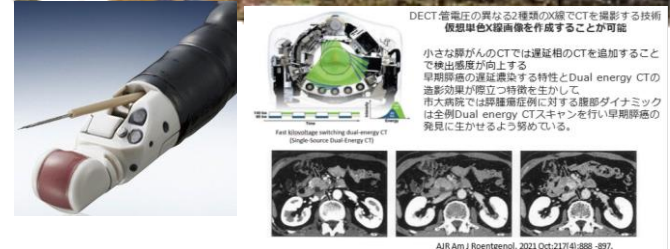
YCU 市大病院



検査結果共有
・フォロー



かかりつけ医 B



超音波内視鏡 + Dual Energy CT

以下の2点以上当てはまる患者さまをご紹介下さい

- 1点 症状がある (痛み・食欲低下・体重減少・黄疸・便が白い)
- 1点 1年以内に糖尿病を発症、またはHbA1cが3以上悪化した
- 1点 慢性膵炎と言われた
- 1点 アミラーゼ・リパーゼが高い (血液・尿)
- 1点 CA19-9が高い
- 2点 エコーで膵管が太い・嚢胞がある・膵臓が痩せている(萎縮) 又は見えない